

西洋文化史基礎演習

学籍番号	名	前

貴堂嘉之「〈アメリカ人〉の境界と「帰化不能外国人」：再建期の国民化と中国人問題」油井大三郎・遠藤泰生（編）『浸透するアメリカ、拒まれるアメリカ：世界史の中のアメリカニゼーション』、東京大学出版会、2003年、52-71頁

課題：

1. 「はじめに」で提唱されている課題は何であり、その課題が「むすびにかえて」においてどのように結論付けられているのか。
2. 南北戦争後のアメリカにおける「国民」の統合はどのように論じられ、そこで問題とされた「白人」とはどのような内容をもって解釈されたのか。
3. 中国人移民がアメリカ国民への「同化」を求めてどのような主張や活動を展開したのか。
4. 中国人移民をめぐるどのような議論が共和党を中心とする議会で展開されたのか。
5. 排華法において「他者」と位置づけられた中国人移民がどのようにして「われわれ」の中に参入しようとしたのか。また「他者」を作り出すことによってアメリカのナショナリズムにどのような影響を及ぼしたのか。

要約：

質問

調べてくる用語：

WASP（ワズプ）

アンテベラム

カラー・ブラインド

バーリンゲーム条約

エンジェル条約